

(平成26年1月分)

部 門	市況の概要
野 菜	総入荷量及び平均単価は前年同月並みとなった。 根菜類は、前年同月比入荷量が6%上回り、単価は前年同月並みとなった。カブラの需要が堅調だった。 葉菜類は、前年同月並みの入荷量となり、単価は8%下回った。ホウレンソウの需要が低迷した。 果菜類は、前年同月比入荷量が13%上回り、単価は11%下回った。 土物類は、前年同月比入荷量が16%下回り、単価は29%上回った。
果 実	総入荷量は前年同月と比べ7%下回り、平均単価は前年同月並みとなった。 柑橘類は、前年同月比入荷量が7%下回り、単価は前年同月並みとなった。イヨカンが入荷減ながらも単価が伸びなかった。 リンゴ類は、前年同月比入荷量が10%上回り、単価は12%上回った。ふじは着色良好で上位等級が多く単価が上がり、王林も引合いが強かった。 イチゴ類は、前年同月比入荷量が32%下回り、単価は19%上回った。 メロン類は、前年同月比入荷量が12%下回り、単価が17%上回った。

主要品目（野菜）	市況の概況
【根菜類】 長ダイコン カブラ 西洋ニンジン	徳島を中心に鹿児島，長崎，和歌山，千葉から入荷され，入荷量が前年同月を１３％上回り，価格は２１％下回った。 京都を中心に滋賀から入荷され，入荷量が前年同月を２２％上回り，昨年は需要が低迷したものの漬物需要が活発になり，価格は５２％上回った。 鹿児島を中心に長崎，愛知，鳥取，中国から入荷され，入荷量が前年同月を１２％下回り，初旬は入荷減の単価高で推移したものの，中旬以降潤沢な入荷により相場が落ち込み，価格は前年同月並みとなった。
【葉菜類】 ハクサイ キャベツ ホウレンソウ レタス	鹿児島を中心に兵庫，茨城，熊本，岡山から入荷され，入荷量が前年同月を３％上回り，価格は８％下回った。 愛知を中心に鹿児島，滋賀，茨城，兵庫から入荷され，入荷量が前年同月を９％下回り，価格は２５％上回った。 京都を中心に徳島，福岡，熊本，茨城から入荷され，入荷量が前年同月並みとなり，昨年は安定した需要があったものの，引合いが弱くなり価格は６％下回った。 兵庫を中心に徳島，長崎，鹿児島，熊本から入荷され，入荷量が前年同月を３１％上回り，価格は３３％下回った。
【果菜類】 キュウリ ナス トマト	宮崎を中心に高知，徳島，滋賀，鹿児島から入荷され，入荷量が前年同月を１１％上回り，価格は２２％下回った。 高知を中心に岡山から入荷され，入荷量が前年同月を５％上回り，価格は１５％下回った。 熊本を中心に福岡，愛知，京都，佐賀から入荷され，入荷量が前年同月並みとなり，低温による需要の落ち込みのため価格は４％下回った。

ピーマン 【土物類】 バレイショ (メーク含む) タマネギ 【その他野菜】 生シイタケ	宮崎を中心に高知，鹿児島から入荷され，入荷量が前年同月を27%上回り，価格は19%下回った。 北海道を中心に長崎，鹿児島，熊本から入荷され，入荷量が前年同月を15%下回り，手持ち在庫が多く，引合いも弱かったため価格は前年同月並みとなった。 北海道を中心に兵庫，静岡，中国，アメリカから入荷され，入荷量が前年同月を21%下回り，北海道産が不作による小玉傾向のため大玉の引合い強く，価格は51%上回った。 徳島を中心に広島，北海道，和歌山，岡山から入荷され，入荷量が前年同月を16%下回り，大きいサイズが多く，単価の伸びない300g入りの比率が高かったため価格は前年同月並みとなった。
---	--

主要品目（果実）	市況の概況
ミカン	和歌山を中心に福岡，愛媛，大分から入荷され，入荷量が前年同月を９％下回り，価格は４％上回った。
イヨカン	愛媛から入荷され，入荷量が前年同月を７％下回り，ミカンの引合いが強く，単価が伸びなかったため価格は前年同月並みとなった。
ふじ （サン含む）	青森を中心に岩手，秋田，山形から入荷され，入荷量が７％上回り，着色良好で上位等級が多かったため，価格は１２％上回った。
王林	青森を中心に秋田から入荷され，入荷量が前年同月を２３％上回り，昨年は需要が低迷したものの，試食宣伝により引合いが強くなったため価格は２１％上回った。
イチゴ	福岡を中心に熊本，大分，佐賀，長崎から入荷され，入荷量が前年同月を３２％下回り，価格は１９％上回った。
アールス	静岡を中心に高知から入荷され，入荷量が前年同月を２９％下回り，価格は３２％上回った。